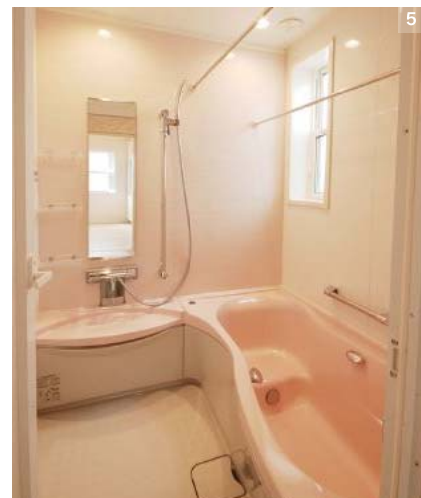




【写真1】 玄関前のスペースが十分に取られていることで、家から出たときに圧迫感がなく、前向きな気分になれます。色彩に違いのある植物を植えることで、四季により印象の違う外観を楽しむことができます。**【写真2】** 曲線の組み合わせでつくられた中庭は、流れるような心地良さを感じさせてくれます。植栽の高さの違いで、視覚的な動きをもたせています。

【写真3】 ピンクの壁紙がアクセントとなっている洗面所。ピンク色は健康を連想させ、ホルモンバランスを整える効果があると考えられています。水廻りは温かみのある色の素材を使い、冷たいイメージを感じさせないことが大切です。

【写真4】 ライトイエローの壁紙で、すっきりとしたイメージのトイレ。床に濃い木目の床材を用いることで、空間に落ち着きももたせています。**【写真5】** 洗面所と同様にピンクを用いた浴室。浴槽以外は白でまとめることで、すっきりとした清潔感のある空間となっています。



優しく温もりのある色彩
を多用し、穏やかな氣に
包まれた住まい空間

神奈川県川崎市 K様邸

明るく落ち着きのあるイエロー
ベージュの外壁と、窓枠やドア、フェ
ンスのホワイトですっきりとした外
観イメージが印象的な住居。左右対
称な切妻屋根のバランスのとれた形
が、視覚的に安定と安心のイメージ
を与える為、周辺環境に対しても良
い影響があると考えられます。

施主様のご希望である、心身とも
に落ち着くことができ、安心して生
活ができるようにデザインされてい
ます。

門扉やフェンスは縦格子とし、防
犯面も考慮しながらも、開放感のあ
るイメージになっています。ご友人
やご家族を招きたいと思うような家。
お出迎えをされているようなデザイ
ンであることで、人が集まり、良い
氣が集まる住居となっています。